

東雲(しののめ)

vol.38(278)

新学期がスタートして、まもなく一ヶ月になります。生活リズムが変わった人は、もう慣れましたか？ 5月の初めにはゴールデンウィークがあり、新生活のパターンに馴染んだ体がリセットされてしまうこともあるように注意してください。この手紙もゴールデンウィーク明けだと遅くなってしまうので5月号は早めに出させていただきます。ゴールデンウィーク中の予定やテスト対策セミナーの案内もありますので、しっかり確認を、よろしくお願いします。ゴールデンウィーク期間は、4月29日と5月5日の通常授業をお休みさせていただきます。



4月からの新しい環境で出遅れた・・・と、思ってもまだまだ大丈夫です。また出遅れてウロウロしている人がいたら、是非この機会を見逃さずに塾に誘ってあげてくださいね(笑) そうして、新しい環境に慣れてゴールデンウィークが終わったら、すぐに今学年の最初の中間テストがやってきます。この中間テストは、受験生にとってはもちろん、そうでない人にも4月の初めの実力テストよりもずっと重要なテストです。新しい学年での新しいスタート、是非上の方の順位で始められるよう頑張ってみませんか？ 受験勉強にとっても良い取っ掛かりになると思います。中にテスト対策セミナーの日程や詳細な案内と申込書がありますので目を通していただき、参加をお待ちしております。

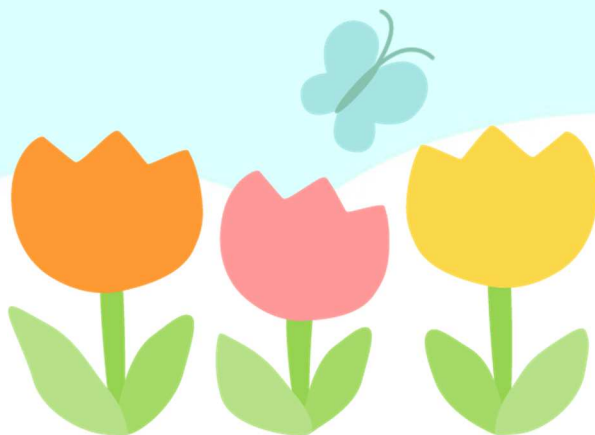
4月と5月のお手紙で中3生からが対象となる愛知県公立高校の新しい入試制度について説明してきました。入試時期の変更については4月のお手紙で案内しましたが、公立高校の入試時期が早まるのに従って私立高校の入試も約10日ほど早くなるようです。

また公立高校入試に関しては、選抜方法(入試の方式)に今回、新たに特色選抜が追加されました。詳細は、中で説明していますが特色選抜の選抜方法は、面接が中心となります。

すると、ここで気になるのが従来からある推薦選抜(いわゆる推薦)との関係です。つまり、新しく導入される特色選抜と従来からある推薦選抜には、どのような違いがあるのでしょうか。

特色選抜と推薦選抜の違いは、「特色選抜は高校への意欲・関心を見る試験で、推薦選抜は中学校の時の実績を重視する試験」ということです。

従来の推薦選抜の場合は、出願条件が厳しく、



- ・部活で活躍した
- ・級長や生徒会活動をした
- ・英検を取得した

・ボランティア活動を継続的に行った など、中学校時代の実績が評価されます。そのため、推薦選抜の面接では、「今まで何を頑張ってきたか?」「頑張ったことで何が得られたか?」というようにこれまでのこと(過去)が中心に聞かれます。

その一方で、特色選抜の場合は、入りたい高校への意欲・関心やその高校の科に関連する分野での能力や実績を重視します。

そのため、特色選抜の面接では、「高校に入学したらどんなことを頑張りたいか?」「高校卒業後は何をしたいか?」というように未来のことが中心に聞かれます。

ですので、特色選抜と推薦選抜は似ていますが、面接で聞かれる内容は大きく違いますので気を付けてください。

この特色選抜に関する各学校の詳細は、近々明らかにされるので、その時に案内させていただきます。

さらに特色選抜の場合は、出願時に志望理由書を提出することが義務付けられています。今の段階で分かっていることから推察すると、自己アピールが重要視されることから、この志望理由書の中身が大切になるでしょう。

そのため、しっかりとした志望理由書を書くことが必要になってきます。推薦選抜以上に高校見学などを通して「その高校を知る」という努力をしなければなりません。

これから夏に向けて、学校の教室などで高校見学の案内が掲示されていくでしょう。気になる学校だけでなく、機会があればより多くの高校に参加するようにしてください。

今月の終わり頃には、中3生の来年の高校入試に向けた模擬試験を塾で行います。愛知県内の中3生の中での自分の位置を知るための大切なテストで全員受検となります。必ず参加するようにしてください。詳しい日程は決まり次第、案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。

